

これまでの水源対策

本市の水源は慢性的に余裕がない状況にあるため、これまでにさまざまな対策に取り組んできました。今回は、平成6年の大湯水以降の主な取り組みについて紹介します。

下の原ダムのかさ上げ

環境の変化などにより、既存のダムに流れ込む水の量が少なくなってきていることが分かったため、それを補うために下の原ダムのかさ上げを実施しました。市内では下の原ダムだけが唯一かさ上げによる効果が見込まれたため、約50億円を投じ、平成19年に供用開始しました。

川棚川の暫定豊水取水

平成8年に、川棚川からの取水量を増やすための施設を建設しました。これにより、雨が降って河川の水量が増加したときには、石木ダムが完成するまでの暫定的な措置ですが、通常の水利権以上の量を取水できるようになりました。

抜本的には解決していません

このほかにも、小森川からの取水を安定化させ

るための堰(せき)を設置したり、一部の地域で北部水系と南部水系の水を融通する施設を設置したりしています。しかし、以上のような対策だけでは、本市の水源不足を抜本的に解決することができず、平成19年度には湯水となり、給水制限を実施することとなりました。



かさ上げ工事を実施した下の原ダム

※今回は最終回です。 ④水道局経営管理課 ☎24-1151

市政広報テレビ番組「キラっ都させほ」

ひと・まち育む元気プラン

後期基本計画がスタート！

まちづくりの指針として平成20年に策定された第6次佐世保市総合計画。来年度から始まる後期基本計画の内容について、朝長市長がお知らせします。



「佐世保市の地域コミュニティ推進事業」(2月放送)の収録の様子。市ホームページで閲覧できます

3月放送のクイズ当選者プレゼント

カンコロモチスティック詰め合わせを3人に！



製造・販売 草加家 ☎38-3808

長崎県の伝統のお菓子「かんころもち」を食べやすいスティック状にしました。懐かしい風味をお楽しみください。(10本入り)

④させほ四季彩館 ☎30-7744

プレゼント応募方法 はがきかEメールに、①番組で出題したクイズの答え②ご覧になった放送局③番組の感想④住所⑤氏名⑥年齢⑦電話番号を書いて広報係(あて先は18ページ下部)へ。4月3日(水)必着 ※応募は1人1通。正解者の中から抽選し、発表は放送(4月中旬)をもって代えさせていただきます。【1月放送の答え=A 応募数=64通】

※平成24年度の放送は今月で終了します。次年度の開始時期は本紙でお知らせします。

④秘書課 ☎24-1111

障がい福祉課から「高次脳機能障害」の話

高次脳機能障害とは、交通事故や脳血管障害、低酸素脳症などで脳が部分的なダメージを受けたため、言語や記憶などの機能に障害が起きる症状を言います。外見からは症状が分かりにくく、本人が自覚できない場合もあるため、「見えない障害」とも言われています。

高次脳機能障害の症状

- 記憶障害(新しいことが覚えられない、約束や言われたことをすぐ忘れるなど)
 - 注意障害(ミスが多くなる、集中力が持続できない、切り替えができないなど)
 - 社会的行動障害(ささいなことで怒ったり泣いたりする、無気力になるなど)
 - そのほか(疲れやすくなる、仕事や物事の段取りが分からなくなるなど)
- 症状や程度は、損傷を受けた脳の部位によっても異なります。

周囲の理解と協力が大切です

障害によって以前と同じ能力が発揮できなくなったり、人が変わったようになることがあります。このため、周囲の人は戸惑うこともあります。本人は日常生活や対人関係などがうまくいかなくなり、不安や混乱の中にいるということを理解し、以下の点を心掛けましょう。

- できないことよりも、できることを見つける
- 本人のこれまでの生活や考え方を尊重する
- 医療機関や専門機関と相談し、焦らずに生活の中でリハビリテーションを行う

福祉サービスが利用できる場合があります

後遺症の状況や程度によっては、障害者手帳を取得してさまざまな福祉サービスを受けられます。また、原因や年齢によっては、介護保険サービスが受けられます。窓口でご相談ください。

④障がい福祉課 ☎24-1111

④県高次脳機能障害支援センター ☎095-844-5515

いきものつながりアート展

長崎県の動物～佐世保市を中心に～

3月16日(土)～4月7日(日) 九十九島動植物園・多目的ホール

地球上に存在する多様な生き物の命を支える自然環境や、生物多様性(生き物のつながり)の保全の大切さを伝えるためのアート展です。作家の手による動物たちのぬいぐるみ(下写真)や、動物の生態写真を和紙にプリントした作品を展示。ふだん見ることができない動物たちの世界を感じてみませんか。初日には講演会もありますので、ぜひご参加ください。

いきものつながり講演会

と き 3月16日④13時30分～15時

と ころ 九十九島動植物園・学習ホール

講 師 松尾公則さん(両生・爬虫類専門家)

対 象 市民(定員40人)

料 金 無料

申し込み 事前に電話かファクス(34-4477)で環境保全課へ

※アート展を観覧するためには、九十九島動植物園の入園料が別途必要です。



④環境保全課 ☎26-1787